



橋倒そう
維新

職員・教育
基本条例

「成立弾劾!

五月二五日、大阪市議

会で教育基本条例が維新の会と公明党によって、職員基本条例が維新と公明・自民によって可決・成立しました。怒りをこめて弾劾しなければなりません。

労働者をとことん分断

し、蔑み、人格を否定するやり方への怒りに公務員も民間もありません。

現場に闘いの旗を立てることです。官民の労働者や地域住民が本当に連帯する方針をもった闘い上がる事が重要です。

橋下市政の足下から湧き上がる事が重要です。団結を崩さず、官民連帯・地域共闘で闘おう!

学校活性化条例は継続審議になっている。反対していこう!

橋下市長は暮らし・地域を破壊する市政改革プラン（素案）を撤回せよ

五月二五日は市政改革プランに反対する昼休み集会が行われました。

平日の昼休みですが、中之島女神像前に労働七団体を中心に多くの人が集まり、一時間の集会の後デモをしました。



集会では市政改革プランについてパブリックコメントを送ることが呼びかけられました。

そして、大阪ユニオンネットワーク副代表の大野さんが七団体を代表して発言しました。

「たたかう市民とたたかう労働組合が集まる、これは橋下が誕生したからこつということがやれる。問題はそれをどのように

(一般の)市民にひろめていくか。それを抜きにしては橋下・維新の会に勝てない。」と、MBSアナウンサーが橋下から攻撃を受けたとき、アナウンサーへのバッシングが激励よりも圧倒的に多

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

かったことを例にあげて語りました。また、橋下の人権感覚がゼロである点を、公務員への「ルールを守らないやつは去れ」発言、「発達障害は親の教育が原因」発言、入れ墨調査などを例に挙げて糾弾しました。

発言の最後に周りの人、すれ違う人にも「橋下さんでええんですか？」と話しかけようと提案されました。このあと数々の団体からアピールがあり、市役所周辺をぐるっとデモ行進しました。

市政 改革プランに

市民の意見 約二万件

市政改革プラン素案は約五十件もの市民生活に直結する施策の切捨て・削減方針。低所得者への減免措置の廃止や縮減、スポーツ・文化・教育関連施設の廃止や削減、大阪人権博物館の廃止、子どもの家 事業廃止、老人福祉センター・老人いこいの家の削減、擁護老人ホームの廃止、朝鮮学校補助金廃止、男女共同参画事業としてのクレオ全館廃止、新婚世帯家賃補助廃止など等。めまいしそうな血も涙も無いもの。これを約三百ページの冊子にして「さあ読め。

市民の意見を聞いた上で。ただし五月二十九日まで。

期限厳守！」とやってきたわけだ。おいおいおい

おい！わずか二十日足らず、これ全部読んで意見

言える市民が何人おる？！

このやり方にも怒り心

頭！だが「沈黙は賛成ー

民意」にされてしまう。

必死の署名集め、意見送

付、申入れ等が行われた。

六月一日の新聞報道を

見て感動！二万件近くの、

ほとんどが反対意見が寄

せられたと。「市民」は

生存と尊厳かけて闘って

いるのだ。

一人一人が声を上げ行

動しよう。横につながろ

う。絶対に橋下打倒！

違法アンケートに

住民監査請求おこす

例の大阪市職員に対す

る違法アンケート調査。

不当労働行為と勧告され、

世論の批判を浴び、破棄

行為をテレビで公にする

という顛末となった。が、

これで済ますわけにはい

かない。かかった費用は

職員が回答に要した時間

の賃金総額八六八四万円、

野村弁護士ら十三名の特

別顧問と特別参与に支出

された費用八五四万余円、

総額九五〇万円。

六月五日、これに対す

る監査と是正措置を求め

る住民監査請求が提出さ

れた。

**秘密保全
法反対!**

五月
十五日
火曜日

正午、大阪弁護士会の呼びかけで「秘密保全法案の国会上程に反対するデモ行進」が行われた。

この法案は、特別秘密に対する故意の漏えい、共謀、未遂、独立教唆、扇動、過失までもが処罰対象とされるもので、最高刑は懲役十年。

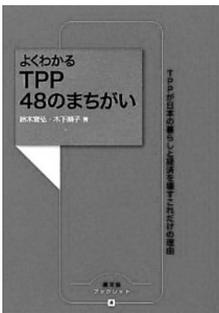
特別秘密の概念が曖昧で、共謀等も処罰されるので、処罰範囲が非常に広範かつ曖昧になる。

デモは大阪弁護士会館西側から出発し、市役所南側まで行進しながら、この法案が公務員だけで

なく民間にも適用されること、適用された事柄は未来永劫秘密にされることなど、日本が暗黒社会になる危険性を訴えた。港合同からは事務局他数名が参加。



読書紹介「よくわかるTPP48のまちがい」



鈴木宣弘・木下順子著
農文協ブックレット

日本政府が「アジアの成長を取り込むためにTPP参加は不可欠」「例外措置は交渉次第で認められるから大丈夫、だめなら脱退すればいい」とやみくもに参加しようとするTPP。そのTPP賛成論の間違いについて48の項目を立てて説明。一つの項目が長くても3ページ。平易な言葉で綴られています。

TPPは加盟国の間に国境がないかのように、人やモノや企業活動が行き来できる「シームレス」な経済圏をつくらうとするもの。例えば「遺伝子組み換えでない」という食品表示も米国にはないので、輸出の妨げになるため、すべて廃止を求められます。

私たちの生活に重大な影響を及ぼすTPP。ぜひ、本書を読んでみてください。ネットで購入できます。

(アート・アド 長澤)

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!